

2024年9月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 レカム株式会社 上場取引所 東
コード番号 3323 URL http://www.recomm.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼グループCEO (氏名) 伊藤 秀博
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員CFO兼経営管理本部長 (氏名) 砥綿 正博 (TEL) 03(4405)4566
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	8,210	19.5	150	△50.2	171	△48.0	88	△61.5	85	△57.6	507	115.4
2023年9月期第3四半期	6,869	6.8	301	2.9	329	3.7	230	34.8	201	△15.4	235	△54.7

	EBITDA※1		基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
2024年9月期第3四半期	277	△32.4	1.05	1.05	1.05	1.05
2023年9月期第3四半期	409	0.1	2.47	2.47	2.47	2.47

(注) ※1 EBITDAは、Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation, and Amortizationの略であり、

「EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費」により計算しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	%	
2024年9月期第3四半期	11,135		5,307		5,067		45.5	
2023年9月期	10,843		4,953		4,690		43.3	

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年9月期	—	0.00	—	1.60	1.60	
2024年9月期	—	0.00	—			
2024年9月期(予想)				1.60	1.60	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2024年9月期期末配当金(予想)の内訳、普通配当 1.10円 創立30周年記念配当 0.50円

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者 に帰属する当期 利益		基本的1株当 たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	12,000	26.2	460	2.2	460	△6.2	350	△4.5	300	△4.7	3.69	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期3Q	82,630,255株	2023年9月期	82,630,255株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	1,410,600株	2023年9月期	1,410,600株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期3Q	81,219,655株	2023年9月期3Q	81,219,655株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	12
3. その他	13
継続企業の前提に関する重要事象等	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 経営成績等の状況の概要

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得状況の改善やインバウンド需要が回復する一方、世界経済は資源、エネルギー価格の高止まり、急激な円安による物価の上昇基調等、先行きは不透明な状況にあります。

当社の属する情報通信業界におきましては、情報通信機器や事務用機器のリース取扱高でみると、直近は通信機器が増加傾向、事務用機器は前年を下回る状況と、全体としては前年並みの状況にあります。

こうした経営環境の中、当社グループは2024年9月期を最終年度とする中期経営計画の達成に向けてグローバル専門商社構想を掲げ、①海外ソリューション事業の拡大、②DX、脱炭素、感染症対策商材の推進、③ストック収益拡大を重点施策とし、取り組んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上収益は海外ソリューション事業が大幅増収となったことから、前年同期比19.5%増の8,210百万円となりましたが、営業利益は前年同期比50.2%減の150百万円、親会社の所有持分に帰属する四半期利益は前年同期比57.6%減の85百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①国内ソリューション事業

直営店チャンネルにおいては、顧客データベースを活用した効率的な営業活動を実施し、新規の顧客開拓にも注力しました。MF Pの独自プランやLEDエアコン等の提案営業に注力してまいりました。その結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比8.5%増の1,691百万円となりました。

FC加盟店チャンネルにおいては、直営店の販売手法を水平展開し、加盟店へ販売手法の共有を推し進めるとともに、販売支援を実施してまいりました。また、FC1社の権利譲渡を行いました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比16.4%減の710百万円となりました。

代理店チャンネルにおいては、電力料金の引き下げ対策としてLED照明やUTM等セキュリティ商材の販売を強化しました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比8.5%増の792百万円となりました。

これらの結果、国内ソリューション事業の売上収益は、前年同期比1.8%増の3,194百万円となり、四半期累計で増収に転じました。セグメント利益は、FC加盟店の譲渡等もあったことから前年同期比92.8%増の267百万円となりました。

②海外ソリューション事業

海外ソリューション事業は、脱炭素化に取り組む企業へLED照明や業務用エアコン等による省エネソリューション営業に注力しました。また、マレーシア子会社で展開する現地市場向けのLED卸が順調であり、今期より新たに電気製品部品卸の売上が加わりました。

これらの結果、売上収益は前年同期比38.5%増の4,580百万円、セグメント利益は、直販の不振等により前年同期比16.8%減の171百万円となりました。

③BPR事業

BPR事業は、新規顧客開拓に注力するとともに、コンサルティング営業を通じてRPAやAI-OCR、BPOサービスの獲得に取り組みました。BPOセンターにおいては、AI-OCRを活用した業務の自動化等、業務効率の向上に取り組むとともに、国内での外注作業を内製化するために国内センターを稼働させました。これらの結果、売上収益は前年同期比2.5%増の435百万円となりました。セグメント利益は、大幅な円安による原価アップもあり前年同期比59.7%減の23百万円となりました。

セグメントの名称		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	前年同期比(%)
国内ソリューション事業	直営店 (千円)	1,691,237	108.5
	FC加盟店 (千円)	710,210	83.6
	代理店 (千円)	792,745	108.5
	計 (千円)	3,194,193	101.8
海外ソリューション事業 (千円)		4,580,459	138.5
BPR事業 (千円)		435,738	102.5
合計 (千円)		8,210,391	119.5

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額に消費税等は、含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間の資産につきましては、前連結会計年度末より291百万円増加し、11,135百万円となりました。これは主に現金及び現金同等物が328百万円、本社等に係る使用権資産が170百万円増加した一方、棚卸資産が105百万円、その他の流動資産が135百万円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債につきましては、前連結会計年度末より62百万円減少し、5,827百万円となりました。これは借入金が82百万円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の資本につきましては、前連結会計年度末より353百万円増加し、5,307百万円となりました。これは大幅な円安の進行等によりその他の資本の構成要素が428百万円増加したこと等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度と比べ113百万円増加し、2,954百万円となりました。営業活動で645百万円獲得、投資活動で63百万円使用し、財務活動で333百万円使用したことによるものです。

なお、当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で獲得した資金は645百万円（前年同四半期は10百万円）となりました。この主な要因は、税引前四半期利益が171百万円となり、営業債権及びその他の債権が153百万円、棚卸資産が220百万円減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で使用した資金は63百万円(前年同四半期は191百万円の獲得)となりました。この主な要因は、建物の改修、車両の購入等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で使用した資金は333百万円(前年同四半期は46百万円)となりました。この主な要因は、短期借入金が128百万円純減し、配当金の支払130百万円を実施したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月14日付で公表した決算短信から変更しており、詳細につきましては本日公表しております「2024年9月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,625,888	2,954,064
営業債権及びその他の債権	2,570,064	2,539,334
棚卸資産	2,246,618	2,140,973
有価証券及びその他の金融資産	68,805	82,370
その他の流動資産	445,721	310,376
流動資産合計	7,957,097	8,027,119
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	356,439	454,471
有価証券及びその他の金融資産	196,385	153,415
有形固定資産	590,290	644,318
使用権資産	168,963	339,381
のれん	1,278,198	1,303,247
顧客関連資産	62,110	22,428
その他の無形資産	76,171	86,799
繰延税金資産	156,289	103,021
その他の非流動資産	1,899	1,042
非流動資産合計	2,886,748	3,108,127
資産合計	10,843,846	11,135,246

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,321,763	1,322,509
借入金	2,302,681	2,538,272
リース負債	42,670	61,618
未払法人所得税	63,043	119,519
契約負債	339,851	236,934
その他の流動負債	238,597	202,423
流動負債合計	4,308,607	4,481,277
非流動負債		
借入金	1,031,684	713,540
リース負債	137,407	288,361
引当金	7,625	7,625
その他の非流動負債	263,261	245,451
繰延税金負債	141,414	91,175
非流動負債合計	1,581,392	1,346,154
負債合計	5,889,999	5,827,431
資本		
資本金	2,447,952	2,447,952
資本剰余金	2,498,118	2,498,488
利益剰余金	△461,276	△512,930
自己株式	△110,548	△110,548
その他の資本の構成要素	315,793	744,624
親会社の所有者に帰属する持分	4,690,038	5,067,587
非支配持分	263,808	240,227
資本合計	4,953,847	5,307,814
負債及び資本合計	10,843,846	11,135,246

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
継続事業		
売上収益	6,869,966	8,210,391
売上原価	5,103,687	6,253,021
売上総利益	1,766,279	1,957,369
販売費及び一般管理費	1,632,939	2,015,869
その他の収益	178,002	212,691
その他の費用	9,836	3,955
営業利益	301,506	150,236
金融収益	16,435	18,157
金融費用	27,575	45,090
持分法による投資損益	39,429	48,264
税引前四半期利益	329,795	171,567
法人所得税費用	100,828	82,817
継続事業からの四半期利益	228,966	88,750
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益	1,323	—
四半期利益	230,290	88,750
四半期利益の帰属		
親会社の所有者持分	201,397	85,299
非支配持分	28,892	3,450
四半期利益	230,290	88,750
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)		
継続事業	2.46	1.05
非継続事業	0.01	—
合計	2.47	1.05
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		
継続事業	2.46	1.05
非継続事業	0.01	—
合計	2.47	1.05

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期利益	230,290	88,750
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の変動額	—	—
純損益に振り替えられることのない項目 合計	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△12,772	386,383
関連会社のその他の包括利益に対する持分 相当額	18,294	32,861
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	5,522	419,244
その他の包括利益合計	5,522	419,244
四半期包括利益	235,813	507,994
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者持分	207,698	514,131
非支配持分	28,114	△6,136
四半期包括利益合計	235,813	507,994

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2022年10月1日残高		2,447,952	2,398,525	△697,560	△110,548	287,703	4,326,071	314,852	4,640,924
四半期利益				201,397			201,397	28,892	230,290
その他の包括利益						6,301	6,301	△778	5,522
四半期包括利益				201,397		6,301	207,698	28,114	235,813
変動額									
新株の発行									—
剰余金の配当(現金)				△81,219			△81,219	△11,428	△92,648
自己株式の取得									—
子会社に対する所有者持分変動									—
連結子会社減少による増加				2,655			2,655		2,655
その他増減						49	49	5,072	5,122
変動額合計		—	—	△78,563	—	49	△78,514	△6,355	△84,869
2023年6月30日残高		2,447,952	2,398,525	△574,727	△110,548	294,054	4,455,256	336,612	4,791,868

当第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2023年10月1日残高		2,447,952	2,498,118	△461,276	△110,548	315,793	4,690,038	263,808	4,953,847
四半期利益				85,299			85,299	3,450	88,750
その他の包括利益						428,831	428,831	△9,587	419,244
四半期包括利益				85,299		428,831	514,131	△6,136	507,994
変動額									
新株の発行									—
剰余金の配当(現金)				△129,951			△129,951	△17,073	△147,025
自己株式の取得									—
子会社に対する所有者持分変動									—
連結子会社減少による増加									—
その他増減			370	△7,001			△6,631	△370	△7,001
変動額合計		—	370	△136,953	—	—	△136,582	△17,443	△154,026
2024年6月30日残高		2,447,952	2,498,488	△512,930	△110,548	744,624	5,067,087	240,227	5,307,814

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
継続事業からの税引前四半期利益	329,795	171,567
非継続事業からの税引前四半期利益	48	—
税引前四半期利益	329,843	171,567
減価償却費及び償却費	108,034	126,975
金融収益	△16,435	△18,157
金融費用	27,575	45,090
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	410,744	153,805
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△143,388	220,859
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△296,864	△45,298
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△50,530	196,974
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△48,944	△171,252
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)	16,817	△19,515
その他	△222,676	76,193
小計	114,177	737,243
利息の受取額	7,157	29,527
利息の支払額	△29,115	△34,628
法人所得税の支払額又は還付額	△81,424	△86,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,795	645,987
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払い戻しによる収入	62,427	—
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△27,295	△54,763
持分法投資の取得による支出	△14,700	—
投資有価証券の売却による収入	172,800	—
敷金及び保証金の差入による支出	△2,750	△3,774
敷金及び保証金の回収による収入	3,624	1,973
その他	△2,982	△7,432
投資活動によるキャッシュ・フロー	191,123	△63,996
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	436,110	189,955
長期借入金の返済による支出	△352,763	△318,154
リース負債の返済による支出	△44,158	△57,718
配当金の支払額	△75,281	△130,010
非支配株主への配当金の支払額	△10,735	△17,073
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,829	△333,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,632	79,187
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	161,721	328,175
現金及び現金同等物の期首残高	2,705,773	2,625,888
連結子会社除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△27,344	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,840,150	2,954,064

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内ソリューション事業、海外ソリューション事業及びBPR事業を営んでおります。連結子会社が各々独立した経営単位として、主体的に各事業毎の包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は連結各社を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「国内ソリューション事業」「海外ソリューション事業」及び「BPR事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内ソリューション事業」は、主に、LED照明等の脱炭素化商材、RPAサービス、ビジネスホン、デジタル複合機、ReSPR（レスパー）、その他OA機器等の販売を行っております。

「海外ソリューション事業」は、中国、インド及びASEAN地域において、LED照明等の脱炭素化商材、情報通信機器、ReSPR（レスパー）を販売しております。

「BPR(Business Process Re-engineering)事業」は、グループ内の管理業務の受託事業及びグループ外の顧客からのアウトソーシング、業務改革の提案コンサルティング事業を行っております。

(2) 報告セグメントの情報

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引は、一般的な商取引と同様の条件で行っております。

前第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	BPR事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	3,138,700	3,306,231	425,034	6,869,966	—	6,869,966
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	2,489	26,752	85,885	115,127	△115,127	—
計	3,141,190	3,332,983	510,920	6,985,094	△115,127	6,869,966
セグメント利益	138,999	205,667	57,462	402,129	△100,623	301,506
金融収益	15,424	5,739	1,540	22,705	△6,269	16,435
金融費用	5,363	35,634	3,205	44,203	△16,627	27,575
持分法による投資損益	△2,056	41,486	—	39,429	—	39,429
継続事業からの税引前 四半期利益	147,004	217,259	55,797	420,061	△90,265	329,795

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

2 非継続事業に分類した事業は含めておりません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	B P R 事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	3,194,193	4,580,459	435,738	8,210,391	—	8,210,391
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	20,218	25,240	79,168	124,627	△124,627	—
計	3,214,412	4,605,700	514,906	8,335,019	△124,627	8,210,391
セグメント利益	267,979	171,201	23,165	462,347	△312,111	150,236
金融収益	5,525	37,507	4,853	47,887	△29,730	18,157
金融費用	25,494	45,729	5,858	77,082	△31,991	45,090
持分法による投資損益	△5,465	53,730	—	48,264	—	48,264
継続事業からの税引前 四半期利益	242,544	216,710	22,161	481,416	△309,849	171,567

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(重要な後発事象)

取得による企業結合

当社は2024年6月25日開催の取締役会において、TAKNET SYSTEMS PTE LTD. (本社:シンガポール) の65%の株式を取得することを決議いたしました。

なお、IFRS第3号「企業結合」の規定を適用しておりますが、現時点において当該企業結合の当初の会計処理が完了していないため、取得資産、引き受け負債及びのれん等の詳細は開示しておりません。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称: TAKNET SYSTEMS PTE LTD. (以下、「TAKNET」とする。)

事業の内容: AIサーバー、ハイエンドワークステーション、ストレージソリューションの販売

② 企業結合の主な理由

当社グループは、ASEAN地域を中心にアジア9か国で企業のコストダウン、業務効率化及びDX推進などの経営課題を解決するB to Bソリューションプロバイダーとして、成長戦略である「グローバル専門商社構想」の実現を目指し、海外ローカル企業との提携や販売網の拡大に積極的に取り組んでおります。

この度、TAKNET社を子会社化することにより、シンガポールでの事業拠点を得られるのと同時に、今後急成長が期待されているAIサーバー販売事業を当社グループの新規事業として取り込むことが可能になることから、同社株式の65%を取得し子会社化することにいたしました。

③ 取得日

2024年7月19日

④ 取得企業が被取得企業の支配を獲得する方法

現金を対価とする株式の取得

⑤ 取得する議決権比率

65%

(2) 取得対価及びその内訳

移転する対価は1,211,904千円で、現金により実行しております。

(3) 主要な取得関連費用の内訳及び金額 (概算)

当該企業結合に係る取得関連費用は、アドバイザー費用等74,014千円であります。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。